

※インターネット「はらまち九条の会」で、「九条はらまち」の全号を見ることができます。
 ※「はらまち九条の会」は会員約380名。超党派で会員を募集中です。年会費千円。

九条はらまち

「はらまち九条の会」ニュースNo. 98

2009(平成21)年5月3日(日)発行

<1947(昭和22)年5月3日は、日本国憲法施行の日で「憲法記念日」。満62年になります>

○「昭和22年5月3日、私はこの日を一生忘れられないだろう。この日、日本国憲法が施行された。第二章の「戦争の放棄」の文面は、まさに輝く太陽のように、まぶしく見えた。私は生きている限り、この憲法を守りつづけた。そして私の次の世代、またその次の世代へと、この戦争の悲しみを伝えていきたいと思った。二度と戦争をくり返さないために。」(児童文学・高木敏子『ガラスのうさぎ』金の星社より) 神奈川県二宮駅前の「ガラスのうさぎ」少女像▶



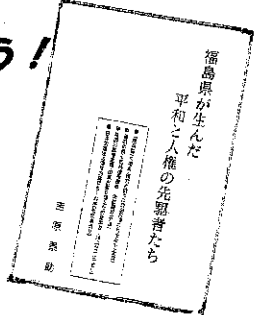
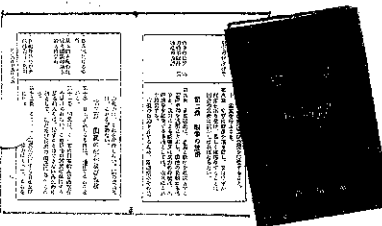
「ガラスのうさぎ」少女像
 (神奈川県二宮駅前)

憲法改定の「国民投票法」施行(平成22年5月18日)まで、1年です
 このまま憲法9条が変えられるまで、じっとしていいのでしょうか?

憲法記念日にこんな九つのことをやってみませんか

<憲法第九条にちなんで、2009年5月3日、事務局からの9つの提案>

- 1. 憲法9条の大切さを、まず、子供や孫さん、女性に伝えましょう!**
 まずは次の時代を生きていく若い家族に、命を生んで育む女性に戦争のことをしっかり説明しましょう。政治家任せ、人任せで、楽観的に考えている方が一般的です。知人、友人、隣人に一言お話を!
- 2. 戦争の時代のことや、戦争の体験をさりげなく話してください!**
 戦争を知らない政治家が軽率に軍備増強や「非核三原則」無視の核武装論をとっているのですから。
- 3. 戦争と平和について新聞投書や投稿、マスコミに電話をしてみましょう!**
 北朝鮮のロケット打ち上げ、ソマリアへの海賊退治問題は、政府与党にとっては「神風」だそうです。マスコミを利用した世論操作に騙されないで、逆に私たちがマスコミを活用し訴える勇気を。
- 4. 勇気を出して、会のシールを自家用車や玄関に貼りましょう!**
 新しく貼り直しましょう。事務局員に請求してください。
- 5. 憲法第9条を暗記しましょう!**
 コメディアン松元ヒロさんの暗記はさすが見事でした。
- 6. 憲法前文、全103条を読んでみましょう!**
- 7. 憲法第9条の書き写し(写憲)をしてみましょう!**
 般若心経の「写経」と同じように、憲法9条を書いてみましょう。
- 8. 吉原泰助先生の論文集で、福島県民に誇りを持ちましょう!**
 とかく「福島県なんて」と自分の住むところを卑下しがちです。でも県内各地で活発だった自由民権運動、先駆的な会津の兵役拒否者、日本の覇権主義を憂え平和を訴えた朝河貫一、そして現憲法の起草者鈴木安蔵について、この論文抄録をお読みいただければ、福島県民を見直すことになります。吉原先生は福島大学名誉教授、福島県九条の会代表。昨年2月原町でも講演会の講師をされています。
- 9. 「九条の会」の目的や意義、活動を広めましょう!**
 「何それ?」「きゅうじょうの会?<くじょうの会?」「原町に球場を作る会のこと?あそこは狭いからナア」「生活の窮状を訴える会か?」等々、イマイチ「九条の会」も「憲法9条」もよく知られてはいません。残念ながら、このままでは改憲も目前で、「戦争をしない国・日本」も単なる「軍隊のある普通の国」になってしまいます。ちょっと考えれば、もう戦争の出来る時代ではないと分かるはず。総会でも「会員を増やそう」の声がありました。「政治的なことは……」と敬遠されたり、誤解や偏見も多いのですが、もしも理解を得られましたら「九条の会」への入会をおすすめください。とりあえず入会用紙を同封させていただきます。数は力ですから。



●総会に出席して ○講演会を聴いて ●9条について ○会のイベント案など会員からのご意見

■日頃「はらまち九条の会」の運営に尽力されてます役員のみなさんに敬意を表します。今回の小森陽一さん講演会は、すばらしかったの一言です。的確な情勢等のとらえ方、判断を示してくれました。「憲法9条」の大切さ、闘う方向に自信を与えてくれたこと、この講演会を企画し、小森さんに来原していただいたこと、ありがとうございました。会長さん、事務局のみなさんに大いに感謝いたします。……………(原町区・久田靖俊様)

●講師の人は最高でした。どのようにして小森先生をお呼びしたのか、よく原町に来てくれたと思います。お話の内容もすばらしかった。……………(A様)

■自衛隊の海外派兵について、既成事実を積み重ね、憲法の空洞化をおしすすめ、最終的に改憲を狙う勢力は、アメリカの要求を口実に、チャンスとばかりに出兵です。なにげなく認めてしまう出兵が、過去の事実が示しているようにたいへん危険で、重大な結果をもたらします。反対しましょう。ところで小森さんは「疑え」と言いました。なんで右翼は反米じゃないんでしょうね。そこがわからないのです。教えてください。(原町区・若松丈太郎様)

■日々のご活動、本当にお疲れさまです。たまたま知っていわき市より出かけてきました。ニユ

ースもまもなく100号を迎えるまで発行できているなんて、とてもすばらしい継続だと思います。広範にひとひとと手をつないでいくこと、ともに活動をすすめてまいりましょう。(いわき市・箱崎元一様)



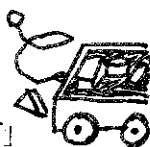
■楽しいこともやりたい。相双地区の九条の会連合で坂本龍一+alan (アラン) のコンサートを。alan (アラン) だけでもよい。(原町区・高橋 彰様)

■1. ゆうちょ銀行に振込口座を開設できませんか。2. 知恵を出して、行政や教委の理解を得たい。3. 朝日座や市民活動サポートセンター、新図書館を活用しましょう。行事の共催を考えたり、「九条はらまち」を送り、一般市民がいつでも閲覧できるようにしましょう。……………(いわき市・青木裕一様)

●講演会を聞き私は、さすがに理路整然たるお話でよく内容も理解でき、本当に感激しました。(B様)

■講演会で、改憲勢力の根底に小沢一郎の存在の大きさを知り大変良かった。(C様)

●日頃政治にうとい私ですが、講演会で政治の裏話を聴き、なるほどと思いました。友人に9条の話をすると、「それ何」と言われ、講演会の話や9条など知っているかぎりを話し、会員を増やそう、もっと多くの人に小森さんのお話を聴いてほしいと思いました。(D様)



南相馬市の再「非核宣言」は 6月市議会に持ち越しに

○2月16日、南相馬市内の4つの「九条の会」(小高・鹿島・相双地区教職員・はらまち)が要望書を提出していた南相馬市の再「核兵器廃絶平和宣言(非核宣言)」ですが(「九条はらまち」No.92・No.93参照)、3月30日の市議会で審議されました。

○その結果、市長公室でかつての原町・小高・鹿島の「非核宣言」をまとめ、4月中に「案」を作成。他の23の宣言なども整理しつつ、「非核宣言」を最優先の宣言として6月議会に議員提案し、そこで審議される予定ということです。

○オバマ大統領も4月初め、チェコのプラハで「核のない世界を目指す」と宣言しました。「米国は核保有国として、そして核兵器を使ったことがある唯一の核保有国として、行動する道義的責任がある。核のない、平和で安全な世界を米国が追求していくことを宣言する」と。アメリカでさえ、核廃絶に向かっています。南相馬市が市民の生命を守る「平和宣言」や「非核宣言」が出来ないわけはありません。



事務局より

- ◆4月19日(日)の総会・小森陽一さん講演会へのご出席、長時間でお疲れ様でした。また、講演会のチケット購入や販売のご協力もありがとうございました。
- ◆また準備や受付、会場の後片付けや清掃にお手伝いの会員の皆様、感謝申し上げます。
- ◆総会の役員改選で、会長はじめ私たち事務局員も再任されました。素人の歯がゆい、微力で試行錯誤の連続ですが、よろしく願いいたします。
- ◆今回の「九条はらまち」郵送の封書の内容は、

総会出席者と欠席者に分けてあります。全会員に「総会要項」「吉原泰助先生講演抄録」をお届けするようにしています。

- ◆「ご意見のハガキ」で、ふだんお考えになっていることをご寄せください。匿名でも結構です。
- ◆4月28日の『朝日新聞』文化欄に、「生誕100年・松本清張の悪女の今日性を考える」という小森陽一先生の寄稿文が、大きく掲載されています。やはり一流の、世界や日本の第一線でご活躍の方を今回も講演にお呼びでき、ラッキーだったと思います。

「はらまち九条の会」事務局員連絡先 (市外局番 TEL0244)

- 平田慶肇会長 TEL24-1211
- 井上由美(会計) TEL22-7511 FAX26-0892
- 山崎健一事務局長 TEL22-8631 (〒975-0014 福島県南相馬市原町区西町3-53-2)
- 石田賢二 TEL22-4037
- 早坂吉彦 TEL22-0326
- 番場恵子 TEL22-0715

